研修コース

コース名	コース概要
情報セキュリティコース	昨今、個人情報や機密情報の流出・紛失などの事件・事故が発生しており、情報セキュリティの重要性が指摘されています。 そこで、基本的・実践的な情報セキュリティを学び意識を高めるとともに、地方公共団体の職員として知っておくべき、国の施策に基づいたセキュリティ対策の意味と内容について理解します。 第１章　情報セキュリティの重要性 第２章　地方公共団体職員として知っておくべき情報セキュリティ
個人情報保護コース	個人情報を正しく活用し、かつトラブルを未然に防ぐには、個人情報を取り扱う職員一人一人が正しい認識と漏えい対策を身につける必要があります。そのため、本コースでは職員全員が知っておくべき個人情報に関する知識と、職場で行う具体的な対策について学習します。 第１章　個人情報漏えい対策 第２章　職場で役立つ個人情報漏えい対策
サイバーセキュリティコース	近年、特定の企業や組織を狙った標的型攻撃メールが急増しています。標的型攻撃メールの手口はますます巧妙になってきており、誤った対応により組織の重要な情報が流出するなどの被害が発生する可能性があります。「サイバー攻撃とは何か？」や「対処方法」等、サイバーセキュリティに関連する基礎知識を習得できます。 第１章　見えざるサイバー攻撃のリスク 第２章　職員が自発的に意識すべきサイバー攻撃への対応
マイナンバー制度一般コース	マイナンバー制度に関する知識を深めるとともに、マイナンバーを利用する際に必要となる情報セキュリティに関する事項を学習します。 １　マイナンバー制度の概要 ２　情報連携の仕組み ３　マイナンバーカード（個人番号カード） ４　公的個人認証サービス、マイキープラットフォーム ５　マイナポータル ６　マイナンバー制度の安全対策
マイナンバー利用事務・関係事務コース	マイナンバー利用事務及び関係事務について理解を深めるとともに、マイナンバーを利用する際に必要となる情報セキュリティに関する事項を学習します。 第１章　マイナンバー制度の概要 第２章　住民に関わるマイナンバー制度対応（番号利用事務） 第３章　職員に関わるマイナンバー制度対応（番号関係事務） 第４章　マイナンバー制度上の適切な取扱い 第５章　マイナンバー制度の利活用

※　情報セキュリティコース、個人情報保護コース及びサイバーセキュリティコースの学習時間は１時間程度です。

※　マイナンバー制度一般コース及びマイナンバー利用事務・関係事務コースの学習時間は２時間から５時間程度です。

※　各コースには最後に修了テスト、コースレビュー（受講後アンケート）があります。

※　各コースは「章」に分けられています。業務などで受講を中断した場合、中断した章の最初のスライドから再開できます。

※　各コースは「学習進捗率　100%」「各章末テスト　合格」「修了テスト　合格」「コースレビュー（受講後アンケート）　提出」の全ての条件を達成することで合格となります。ただし「章末テスト」がないコースもあります。